

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

型名	充電式電気ノコギリ DCES-1015		※お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電 話	()		
※販売店	住 所 名	☎ ()		

(注)※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様
相談窓口

商品・修理品についてのお問い合わせは…

☎ 03-3252-8861

修理品の送り先…

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9

株式会社 新興製作所 埼玉工場

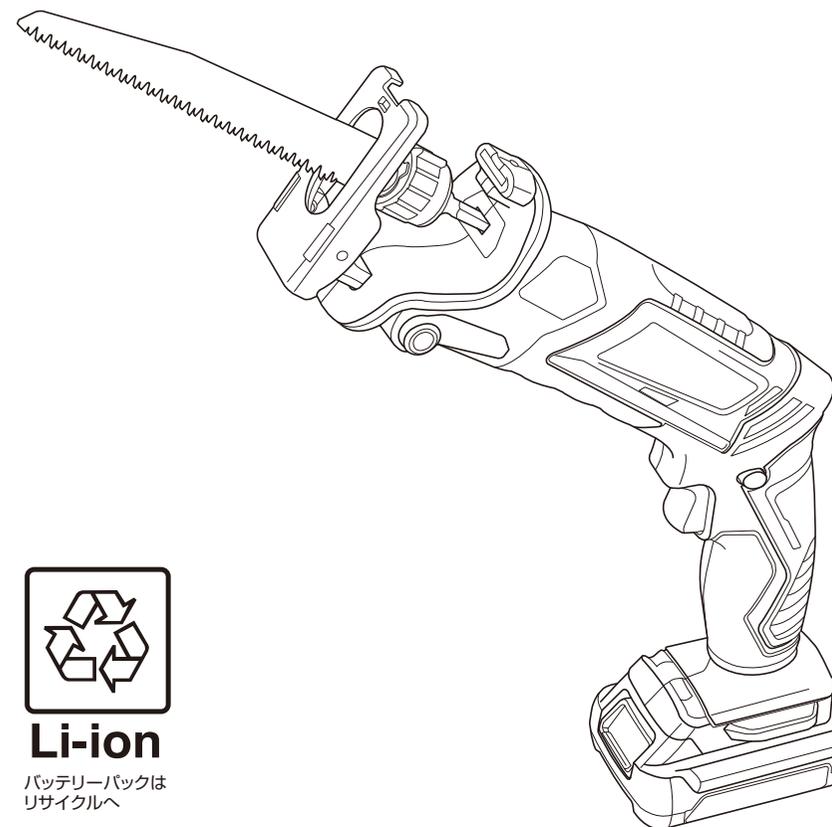
TEL:048-931-4151

修理(見積含む)及び別売品のご購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。上記窓口では直接対応できません、あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600
<https://www.shinko-ss.co.jp>

充電式電気ノコギリ DCES-1015 取扱説明書



家庭用

本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

このたびは**充電式電気ノコギリ**をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

△ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

△ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
 - ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
 - ・ コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
 - ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
 - ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
 - ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - ・ 使用后よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
 - 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
 - ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
 - 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
 - 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。
- ☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

充電式電気ノコギリ使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、充電式電気ノコギリとしてさらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ バッテリーパックについて警告

- 本機専用の充電器、バッテリーパックをご使用ください。違う物を使用すると充電が出来ないばかりか破裂、損傷の原因となるので絶対にお止めください。
- 充電器は銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を越える電源やエンジン発電機では異常に発熱して火災の原因となります。
- 充電可能な周囲温度は10℃～30℃の範囲です。範囲外ですと充電効率が極端に落ちたり充電自体が出来なくなりバッテリーパックの劣化を早めます。
- 充電は換気の良い場所で行ってください。また充電中は充電器の空気穴を塞いだり布などで覆わないでください。
- 充電が終わりましたらバッテリーパックを抜き電源プラグを抜いてください。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。
- 使用直後などでバッテリーパックが熱くなっているときは充電効率が落ちます。時間をあけて温度が低くなってから充電してください。
- 残量が10%以下の状態で保管するとバッテリーパックの劣化が早まります。同じく残量が少ない状態で使い続けるとバッテリーパックが痛み劣化が早まりますのでなるべく満充電に近い状態を維持し続けてください。

⚠ 使用上の警告

- 本機が、輸送途中において衝撃等により接続金具が外れて破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- ブレードの取付け、取外しではバッテリーパックを本体から抜いてください。本体に取り付けしたままですと、ブレードが作動してけがの原因となります。
- ブレードのセットは正確に取り付けしてください。確実にセットされていないと、作業中に外れたり、思わぬけがの原因となります。
- 使用直後のブレードや付属品は熱くなっていますので、絶対にふれないでください。けがの原因となります。
- 起動中はブレードや切り屑に手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
- 床、壁、天井等の作業をするときは、事前にその内部に配線、配管の有無を確認の上作業を行ってください。感電、ガスもれなど事故の原因になります。

- 切断する材料の中に異物がないか、材料の下に障害物がないかを確認してください。異物や障害物があると、刃こぼれだけでなく事故の原因になります。
- 作業前に人のいない方向にブレードを向けて必ず試運転をしてください。通常の作業開始前は1分程度の試運転をして異常がないかを確認してください。異常のままご使用になりますとけがの原因となります。
- 作業直後のブレード、材料、切り屑が熱くなっています。火傷の恐れがありますので、直ぐには触らないでください。
- 高いところで作業をするときは、下に人がいないか確認してください。本機を落下させますと故障やけがの原因になります。
- 使用中は本機を確実に保持してください。
- 本機を連続回転させたまま放置しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 作業者は、長袖、長ズボン、保護メガネ、マスク等を必ず身につけてください。
- 石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料は作業しないでください。
- 可燃性の液体やガスのある所では絶対に使用しないで下さい。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 作業時は本機を強く押し過ぎないでください。本機のモーターに強い負荷がかかり故障の原因となります。
- 作業中にブレードが材料にはさまれてないように注意してください。モーターの正常な回転が妨げられて、モーター焼損の原因になります。
- 作業者以外は、本機の回りに近付けないでください。思わぬ事故の原因になります。
- ブレードの交換は手袋、ウエスなどで手を保護して行ってください。けがの原因になります。
- 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、バッテリーパックを抜いてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。

仕様明細

■本体の仕様

形 式	DCES-1015
モ ー タ ー	直流モーター
モ ー タ ー の 電 圧	10.8V
ス ト ロ ー ク 数	0~2,200min ⁻¹
ス ト ロ ー ク	13mm
切断能力 木材(厚寸)	50mm
塩ビパイプ(外径)	45mm
軟鋼材(厚さ)	2mm
質 量	0.86kg

■充電器の仕様

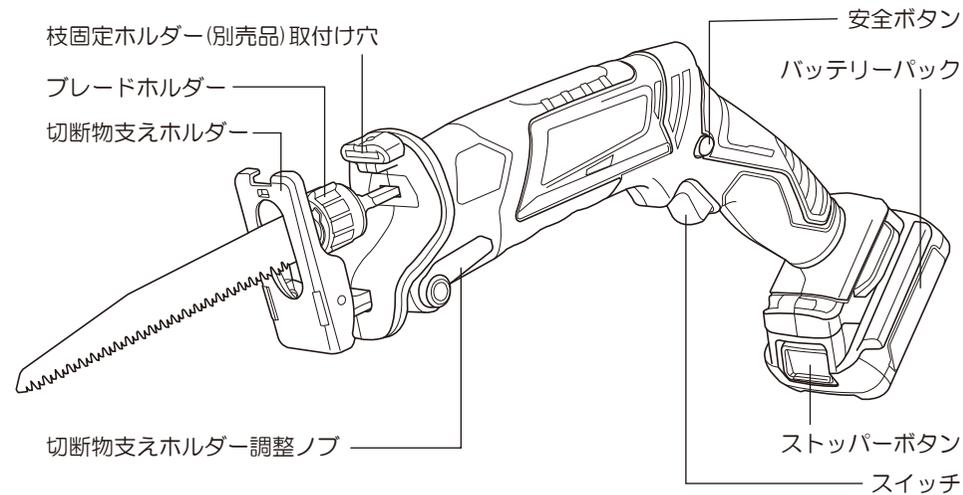
形 式	LBC-1015
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
入 力 容 量	50VA
出 力 電 圧	DC 10.8V
コ ー ド 長	1.8m
質 量	0.26kg

■バッテリーパックの仕様

形 式	LBP-1015A
電 池	リチウムイオン
電 圧	DC-10.8V
容 量	1.5Ah
充 電 時 間	約45分
質 量	0.23kg

※本機は改良のため、予告なしに仕様変更することがあります。

部品の名称



付属品

バッテリーパック		充電器		
品名	形状	用途	山数 (インチ)	全長 (mm)
ブレード	No.101S	木工(剪定)・合成樹脂	8	170
	No.201	軟鉄、非鉄(アルミ、銅)	24	150

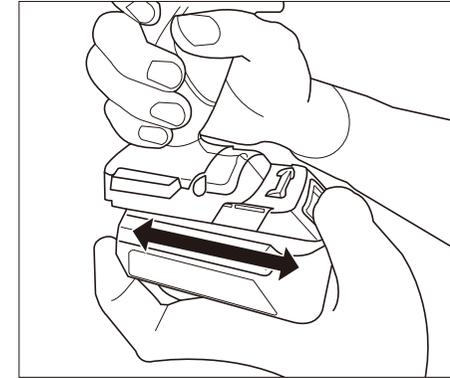
別売品

品名	形状	JANコード	用途
枝固定ホルダー		4954008991968	剪定時の枝固定

ご使用前の準備

■バッテリーパックの取外し、取付け方法

- 取外し
 - ストッパーを押しながら手前にスライドさせてください。
 - 取付け
 - ストッパーは押さずそのままカチッと音がするまで押し込んでください。
- ☞差込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていないときは、使用中にバッテリーパックが落下して思わぬ事故の原因となります。



■バッテリーパックのランプ表示について

- バッテリーパックのバッテリー残量ボタンを押すと電池残量に応じてランプが点灯します。

ランプ表示	表示内容
赤黄緑 点灯	充電量 80%以上
赤黄 点灯	充電量 10%~80%
赤 点灯	充電量 10%以下 ※1

※1：黄色のランプが消えた時点で使用をやめて充電してください。

- 充電不可、使用不可の時は状況に応じてランプが点滅します。

ランプ表示	表示内容
黄 点滅	バッテリーが高温のため充電不可 ※1
赤黄 点滅	故障等のため充電不可
赤 点滅	充電量0%のため使用不可 ※2
緑 点滅	バッテリーが高温のため使用不可 ※1
赤黄緑 点滅	過負荷のため動作停止 ※3

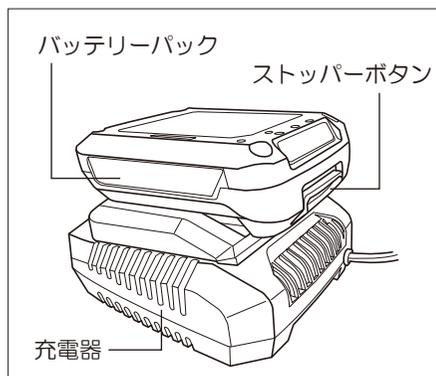
※1：バッテリーを冷ましてからご使用ください。

※2：満充電にしてからご使用ください。

※3：過負荷による故障を防ぐため電流をカットしています。過負荷にならないようにご使用ください。

■充電方法について

- 充電器の電源プラグを電源に差し込んでください。
- バッテリーパックをストッパーボタンは押さずにそのままロック音がするまでしっかり差し込んでください。
- 約45分で充電完了です。バッテリーパックのストッパーボタンを押しながら引き抜いてください。



■充電器のランプ表示について

ランプ表示		表示内容	
○ ●	緑ランプ点灯	充電前	充電器を電源に差し込んだ状態
● ○	赤ランプ点灯	充電中	充電している状態
○ ●	緑ランプ点灯	充電完了	充電が完了した状態

☞ 充電時間は、使用条件や充電環境によりバラツキが生じます。

- リチウムイオン電池の特性として温度範囲外の状態だと充電が出来ないか著しく充電効率下がります。

- ①周囲の温度が低いとき（約10℃以下）
- ②周囲の温度が高いとき（約30℃以上）
- ③使用直後でバッテリーパックが高温のとき（約30℃以上）
- ④充電の繰り返しで充電器が高温のとき（約30℃以上）

■バッテリーを長持ちさせるには

- 以下の使い方を守ることでバッテリーパックを長持ちさせることができます。
- バッテリーパックの保管は直射日光の当たらない、温度変化の少ない場所に保管する。
- 長期間使用しない場合は満充電状態で保管する。
- バッテリー残量の少ない(10%未満)状態で使い続けない(リチウムイオン電池の劣化が進むため)
- 周囲温度が20℃くらいのところで充電を行う(低温または高温下で充電すると劣化が進むため)

■ブレードの取り付け・取り外しについて

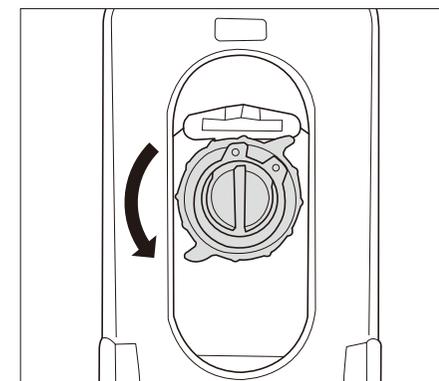
⚠ 警告

- 使用前に取扱説明書に記載されている付属品に、損傷がないことを確認してください。
- ブレードの取付、取り外しのときは必ずスイッチを切りバッテリーパックを抜いてください。
- ブレードなど先端工具は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと作業中に外れたり、けがの原因になります。
- 使用直後のブレード、材料、切りくずなどは非常に熱くなっていますので、絶対にふれないでください。やけどの原因になります。

■ブレードの取り付け

- ブレードホルダーは正面から見て左回しをします。いっぱいまで回すとロックが解除されます。その状態で奥までブレードを差し込んでください。ブレードホルダーから手を離すとブレードホルダーは元に戻りブレードがロックされますので、ブレードが抜けかないか確認してください。

☞ 正しく装着されたブレードでも遊びのぶん上下に多少動きます。

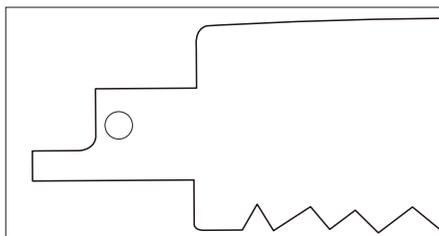


■ブレードの取り外し

- ブレードを取り外す時は取付け同様ブレードホルダーをいっぱいまで左回ししてロックを解除させてからブレードを引き抜いてください。

■取付可能なブレードについて

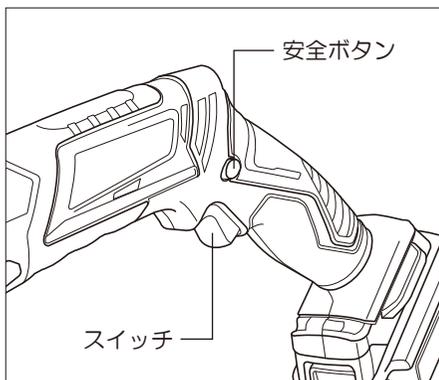
- 右図のような差込み部形状のレシプロソー、セイバーソー用ブレードが取り付けできます。
- 取り付け可能刃厚 0.6~1.3mm
取り付け可能長さ 150mm~240mm



■スイッチの操作

- 本機は安全ボタン式になっています。
- 安全ボタンを押しながらスイッチを押すと本機が作動します。スイッチを離すと本機が停止します。

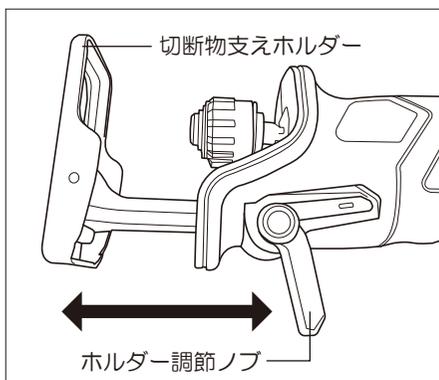
☞本機は無段変速です。スイッチの引き具合でストローク数を調整できますが、切断中は常に最高速でストローク数が落ちないようにしてください。ストローク数が落ちる＝負荷が掛かりすぎている状態ですのでそのままの状態が続くとモーター焼損で故障の原因となります。



■切断物支えホルダーについて

- 切断物支えホルダーは本機横のホルダー調節ノブをゆるめる事により0~20mmの幅で位置を調節することが出来ます。ブレードの同じ位置での使用で切れ味が悪くなったと感じたら切断物支えホルダーの位置を変えることで未使用の刃物部分を利用してブレードの寿命を延ばすことができます。

☞位置が決まったら必ずホルダー調節ノブをロックして切断物支えホルダーを固定してください。



■枝固定ホルダー（別売品）の取付け方について

⚠ 警告

- 枝固定ホルダーの取付け、取外しのときは必ずスイッチを切りバッテリーパックを抜いてください。
- 枝固定ホルダーは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと作業中に外れたり、けがの原因になります。
- 枝固定ホルダーは必ずネジで本機に固定して使用してください。

■枝固定ホルダーの取付け

- 枝固定ホルダーを取り付ける時はまず、切断物支えホルダー調節ノブをゆるめて切断物支えホルダーを外してください。
- その状態でブレードを付けたら枝固定ホルダーを枝固定ホルダー取付け穴に差し込みます。(図1参照)
- 枝固定ホルダーが本機に固定された状態だとバネで上げられるので、その状態で切断物支えホルダーを奥まで差し込んでください。(図2参照)
- 枝固定ホルダーを離すとバネで元に戻るので枝固定ホルダーの突起を切断物支えホルダーの溝に差し込んで固定してください。
- 最後に固定ネジで枝固定ホルダーと本機を固定してください。

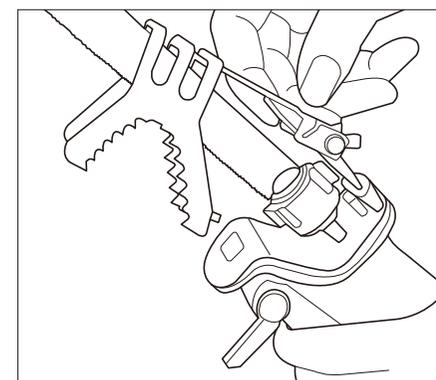


図1

■枝固定ホルダーの取外し

- 取付けと逆の順番で取り外してください。
- 枝固定ホルダーは枝の剪定以外では使用できません。

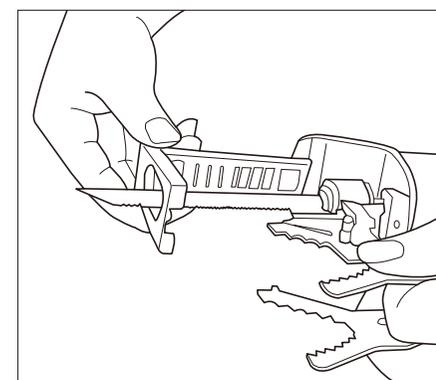


図2

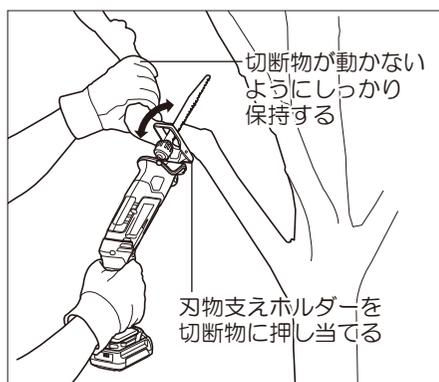
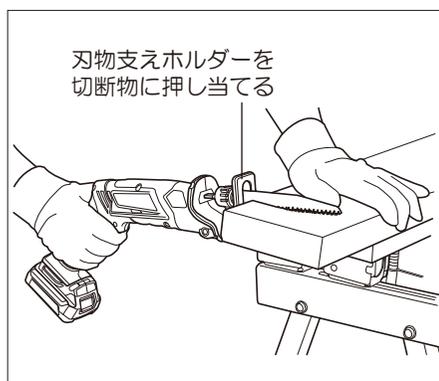
ご使用方法

⚠ 警告

- 使用前に取扱説明書に記載されている付属品に、損傷がないことを確認してください。
- 作業時は本機を強く押し過ぎないでください。本機のモーターに強い負荷がかかり故障の原因となります。
- 作業中にブレードが材料にはさまれてないように注意してください。モーターの正常な回転が妨げられて、モーター焼損の原因となります。
- 切断物支えホルダーを外して使用するとブレードに力が掛かりすぎてブレードが外れる恐れがあります。危険なので必ず切断物支えホルダーは付けてください。

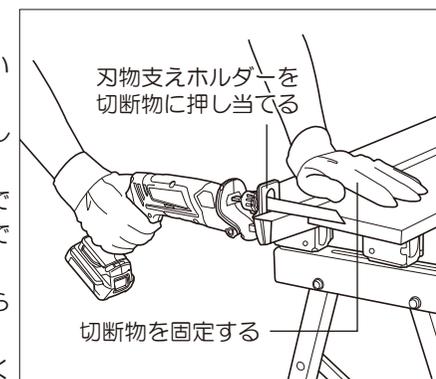
■木材切断

- ①切断物支えホルダーを切断物に押し当て切断中に切断物が動かないようにします。
 - ②そのままの状態ではブレードを軽く切断物に接触させてスイッチを軽く引いてください。
 - ③ブレードが切断物に切れ込んだらスイッチを更に引いてストロークの速度を上げてください。
 - ④ストローク速度を落とさず一定に保ちながら切り進めるのが効率的に切断するコツとなります。
 - ⑤枝などの固定されていない物を切断する場合は切断物が動いてしまうとブレードが食い込まないため全く切れません。このようなときは片手で枝が動かないように押さえるか、安全に配慮した上で近くの方に枝を押さえてもらってください。
 - ⑥生木の枝などは乾燥した木材と比べると切りくずが切断面に長く留まるため切断効率が大幅に落ちます。このようなときは図の矢印のような動きで本機を軽く前後に揺らすことで切りくずの排出がスムーズになるためより効率的に切ることが可能です。
 - ⑦市販のレシプロソーブレードには枝木用、竹用など専用のブレードもあり、より効率的に切れますので使用頻度により使い分けてください。
- ☑ブレードを強く押し当てすぎると（目安としてはストローク速度が落ちるくらい）モーターに負荷が掛かり故障の原因となります。



■非鉄・軟鉄切断

- 切り方は木材切断と同じですが材質が硬い分、切るのが大変になります。
- ①必ずブレードに切削油を塗布しながら使用してください。
 - ②材質が硬いので動かない台などに万力などで切断物をきちんと固定しないと切ることができません。
 - ③一回で切れそうにない時は本機を休ませながら数回に分けて切断してください。
 - ④切断時、摩擦でブレードや切断物が非常に熱くなりますので素手で触らないでください。
 - ⑤切れるのはアルミ・銅・ステンレスなどの比較的柔らかい非鉄・軟鉄です。
 - ⑥より効率的に切断したい場合は市販の鉄工用ブレードをご使用ください。



■合成樹脂（プラスチック・発泡スチロール等）切断

- 切り方は木材切断と同じですが、材質の違いで切断面が荒くなりがちです。より切断面を綺麗に仕上げたい場合は市販のプラスチック用ブレードをご使用ください。

保守、点検について

⚠ 警告

- 保守、点検、部品の交換では必ずスイッチを切り、バッテリーパックを抜いてください。不意の起動によりけがの原因になります。

■使用後の手入れ

- 各部のねじがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。ゆるみがある場合には締め直してください。
- 本体は、乾いた柔らかい布、石けん水を付けた布等で拭きとり、汚れを落としてください。
- ☑シンナーなど石油類などでの清掃、また、水洗いは絶対しないでください。
- 保管は高温にならず、湿気の少ない、お子様の手のとどかない場所に保管してください。

■修理について

- 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、又は、製造元にお問い合わせください。
- 部品のご用命は、お買上げの販売店、又は、製造元にお問い合わせください。

■不要になったバッテリーパックは

- 使用済みバッテリーパックはリサイクルのため回収しております。お手数ですがお買上げの販売店にお持ちください。



Li-ion
バッテリーパックは
リサイクルへ